

「にじいろきらきら 南っ子！」

< 南風 令和8年度⑤ >

長かった夏休みが明け、本日より学校が再開いたしました。校内には、「おはようございます!」と元気いっぱい挨拶をしてくれる子どもたちの声が響き、学校に一気に活気が戻ってきたことを嬉しく感じております。日に焼けた顔、一回り大きくなった体、そして少し照れくさそうにしながらも夏休みの様子を話す子どもたちから、それぞれが有意義な夏休みを過ごしたことが伝わってまいりました。

夏休みの家庭での生活から学校生活への切り替えは、子どもたちにとって心身ともにとても大きなエネルギーを必要とします。「学校が始まって嬉しい」という気持ちの反面、「もう少し休みたかったな」「授業についていけるかな」と、小さな不安や緊張を抱えているお子さんも少なくありません。この夏休みあけスタートの時期は、子どもたちが不安や緊張を抱えることなく、学校の生活リズムを取り戻すことを最優先に進めてまいります。

ご家庭におかれましても、以下の2点について意識していただけますと幸いです。

- ・ お家での温かい言葉がけと、お話を聞く時間（心の安定）
- ・ 生活リズムの安定（早寝・早起き・朝ごはんの徹底など）

もし、お子様の様子で気になることや、不安そうな素振りが見られましたら、どんな小さなことでも構いませんので、遠慮なく担任や学校までご相談ください。

まだまだ残暑の厳しい時期ではありますが、この時期を過ぎると過ごしやすい気候とともに、学習や運動にじっくりと取り組むことができる「充実の秋」を迎えます。10月の運動会、11月の社会見学、12月の学習成果展など、子どもたちが大きく成長する大切な学校行事が控えています。夏休み前集会では、子どもたちに「この4か月で“できたこと”」に自信を持って続けて伸ばしていきましょう。そして“あまりうまくいかなかったこと”は、少しでもできるように挑戦していきましょう。」と話をしました。学校行事は、子どもたちが仲間と協力し、目標に向かって努力する貴重な機会です。子どもたちが学校行事を通じて成長できるよう、私たち教職員一同、子どもたち一人ひとりの頑張りを励まし、支えてまいります。9月以降も引き続き、元気いっぱいがんばる南っ子にあたたい支援をよろしくお願いします。